

大阪府支援教育研究会総会報告



平成 26 年 5 月 15 日（木）平成 26 年度大阪府支援教育研究会総会がたかつガーデンにて行なわれました。

ご来賓の大阪府教育委員会支援教育課参事 長谷川陽一様より、ご祝辞と最近の支援教育に関すること、今年度の支援学級の設置状況、新設の支援学校などの情報を頂戴しました。議長には大阪狭山市立南第二小学校の山下善久校長先生が選出され、議事はまず平成 25 年度事業報告、収支決算報告、会計監査報告が承認されました。その後、和田副会長から、平成 26 年度役員選出について経過報告があり、新役員就任あいさつがありました。一部を紹介しますと、今年度の新会長は茨木市立大池小学校、森田義昭校長先生、副会長は池田市立石橋小学校、今川恵美子校長先生と昨年度に引き続き、大阪府立和泉支援学校の和田義朗校長先生です。また、本部書記は 6 名になりました。その後議事は平成 26 年度事業計画（案）、予算（案）と続き、全て承認されました。夏季研修会は 7 月 24 日（木）に関西国際大学の中尾繁樹氏をお招きしておこなう予定です。施設見学会は 8 月 22 日に宮川医療少年院にて行う予定です。ICT 活用プロジェクト夏期講座は 8 月 14・15 日（木・金）に大阪府教育センターにて行われる予定です。

すべての議事終了後、情報提供として首席指導主事の瀧澤公子様より、「支援教育を巡る国の動向及び大阪府の現状と課題」というテーマで、講演をいただきました。障害者の権利に関する条約から障害者基本法の一部改正、学校教育法施行例の一部改正の流れから大阪府の現状と課題について話していただきました。課題は適切な就学指導について、障害種別による支援学級の充実、交流及び共同学習の充実、「個別の教育支援計画」の活用と確実な引き継ぎ、通級指導教室の充実などです。また、現場でのユニバーサルデザインの工夫などについても詳しく説明していただきました。

